



目指す
児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年 7月 7日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No. 78

ココロねっこ運動強調月間
青少年の被害・非行防止全国強調月間

長崎県では、7月と11月に「ココロねっこ運動強調月間」を設定し、主に青少年の健全育成と環境浄化を目的としています。

また、現在、非行少年の推移は、過去10年減少傾向にあります。少年犯罪の低年齢化やSNS等の利用に起因する児童買春や児童ポルノ等の性被害状況等、憂慮すべき状況です。そのため、全国でも、「青少年の被害・非行防止全国強調月間」を設定し、青少年の被害・非行防止に向けた活動を推進しています。本校でも、先月、メディアコントロールチャレンジを行いました。主に使用時間についての取組ですが、高学年の頑張りが見られました。(後ほど、取組結果の詳細についてお知らせします。) また、もし、変なメール等が来たら、すぐ家の人に知らせるように子どもたちにお話してください。また、学校にも教えていただければ助かります。

七夕飾り (1年生)



6月30日(月)に志々伎地区まちづくり運営協議会から1年生がお招きを受け、七夕の飾り付けに行ってきました。七夕に関する紙芝居をしていただいたり、短冊を



地域の方と一緒に結んだり、楽しく活動ができました。

自分の願いごと(目標)を紙に書くことは、今後の子どもたちが成長する力を付ける習慣に関係してきます。(あるビジネス書に書いてあった大会社の社長の習慣の一つに、「朝起きてから今日の目標やなすべきことを紙に書く」と書いてありました。)このような機会をいただき、感謝申し上げます。

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です



親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

○就寝2時間前にスマホ、タブレット等の電子映像画面から離れることが睡眠、脳科学、依存症の研究者等から推奨されています。

